

○岩手県内の持続的な被災者支援体制構築に向けた検証とCDN事業

「被災者・被災地の課題解決を図るコーディネートと、持続的な支援体制の構築事業」と「多様な活動主体が協働する取り組み検証事業」の2つの事業を軸とした取り組みを、岩手県沿岸部で活動する中間支援NPO等と協働で行いました。

○被災者の主体性醸成による地域コミュニティ支援事業

被災者の心の復興に資する取り組みを行うもので、主に災害公営住宅の自治会向けのコミュニティ形成支援を行う事業です。今年度も岩手大学の船戸義和特任教授とともに、岩手・宮城の両県にて、自治会及び支援者の交流事業や、防災訓練等を絡めたコミュニティ形成支援を実施しました。

○JCN地域コーディネート推進事業

岩手県内の復興状況や支援団体の様子を県内外に発信していく事業です。オンラインで三陸沿岸をバーチャルで巡ったJCNツアーや、大学生向けに被災地の今を発信した、JCNユースダイアログなどの企画を実施しました。

○令和2年度NPO等による復興支援事業 首都圏企業とNPOとの交流会事業

持続的な復興支援活動や地域課題解決に向けた取り組みが行われることを目指し、岩手県内で復興支援活動を行うNPOと、岩手県内外の企業とのマッチング交流会を開催しました。2月19日にオンラインで開催し、約30社のご参加をいただきました。